



R5 博・前
2 年 (一・社)



東北大学

令和 5 年度 東北大学大学院農学研究科

博士課程前期 2 年の課程 学生募集要項 (一般選抜・社会人特別選抜) (令和 5 年 4 月入学者用)

(第 1 次・第 2 次募集)

第 1 次募集

- | | | | | |
|----------|--------|--------------|---|--------------|
| 1. 願書受付 | 令和 4 年 | 7 月 1 日 (金) | ～ | 7 月 6 日 (水) |
| 2. 選考日 | 令和 4 年 | 8 月 23 日 (火) | ～ | 8 月 24 日 (水) |
| 3. 合格者発表 | 令和 4 年 | 9 月 8 日 (木) | | |

第 2 次募集

- | | | | | |
|----------|--------|---------------|---|---------------|
| 1. 願書受付 | 令和 4 年 | 11 月 22 日 (火) | ～ | 11 月 25 日 (金) |
| 2. 選考日 | 令和 5 年 | 1 月 24 日 (火) | ～ | 1 月 25 日 (水) |
| 3. 合格者発表 | 令和 5 年 | 2 月 9 日 (木) | | |

第 1 次募集において合格者が専攻定員を満たさなかった場合は、該当する専攻のみ、欠員分に対して第 2 次募集を行います。第 2 次募集を行う専攻については、9 月 26 日 (月) に本研究科ウェブサイトでお知らせしますので、出願前に必ず確認してください。

新型コロナウイルスの影響で日程に変更が生じる可能性がありますので、本研究科ウェブサイトを確認してください。

東北大学大学院農学研究科

〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1

電話 (022) 757-4007

FAX (022) 757-4020

ウェブサイト <http://www.agri.tohoku.ac.jp/index-j.html>

【農学研究科のアドミッション・ポリシー】

東北大学大学院農学研究科では、人類の生存や福祉の向上に密接した食料、健康、環境に関する農学領域において独創的な基礎研究および応用研究を推し進めています。本研究科では、人類の生存や福祉の向上に密接した食料、生命、健康、環境に関する高度な専門的知識と学識を備え、バイオサイエンス、バイオテクノロジーなどの先端技術を活用し、農学研究を自立的・論理的に行い、新しい生物産業の創成を国際的視野から先導的に推進できる人の養成を目指します。このため、農学領域の学問と研究に強い関心と意欲を持ち、専門的な知識・技術や総合的思考力を身につけ、国際的視野を持ち、将来農学領域での様々な問題の解決に果敢に挑戦する社会のリーダーとなりうる人を求めます。学生の受入に当たっては、一般選抜、外国人留学生特別選抜、社会人特別選抜の3種類の入学試験を実施します。

博士課程前期2年の課程

独創的な農学研究を行う能力をもち、社会的・学問的ニーズを踏まえつつ、常に高い目的意識と責任を持って自ら社会的・学問的課題を抽出し、また幅広く世界の食料問題解決と日本の農林水産業・食品産業の発展を先導し、国際的な視野から研究成果の発信と社会実装ができる人を養成します。このため、以下のような人を求めます。

- ①食料、健康、環境に関する農学領域の学問と研究に強い関心と意欲があり、豊かな農学的思考と教養に基づく幅広い視野をもっている。
- ②日本語および英語で専門領域に関する情報を収集し、その情報を活用できる基本的な語学力を身につけている。
- ③国際的視野と高い倫理性をもち、科学技術の進展と社会貢献に対して高い意欲をもっている。
- ④グローバル社会において、専門領域での様々な問題の解決と社会貢献に果敢に挑戦する社会のリーダーとなりうる自覚を持っている。

一般選抜と外国人留学生特別選抜では、農学領域の専門的知識を評価するための筆答試験、英語能力試験（外国人留学生の場合は日本語または英語）、および、研究と社会貢献に対する意欲を評価する面接試験を行います。専門科目筆答試験と外国語能力試験の結果を重視して入学者を選抜します。社会人特別選抜では、専攻分野に関する知識を評価するための筆答試験、専攻分野に関する総合的思考力を評価するための小論文試験、研究と社会貢献に対する意欲を評価する面接試験を行い、それぞれの試験結果をほぼ同等の比重で評価し、入学者を選抜します。なお、入学前に、農学領域の広範な知識・技術と、研究を進める上で必要な基本的語学力を身につけておくことを希望します。

博士課程後期3年の課程

自立して独創的な農学研究を行う卓越した能力を有し、社会的・学問的ニーズを踏まえつつ、常に高い目的意識と責任を持って自ら社会的・学問的課題を抽出し、また幅広く世界の食料問題解決と日本の農林水産業・食品産業の発展を先導し、さらに国際的視野と高度なコミュニケーション能力をもち、新しい生物産業の創成を世界的水準で先導的に推進できる人を養成します。このため、以下のような人を求めます。

- ①食料、健康、環境に関する専攻分野において、専門的知識・技術、総合的思考力、学際的な視野をもち、独創的な研究を行う能力をもっている。
- ②国際的な視野から研究成果の発信ができる。
- ③高い倫理性をもち、科学技術の進展と社会貢献に対して高い意欲をもっている。
- ④グローバル社会において指導的・中核的役割を果たす自覚をもっている。

一般選抜と外国人留学生特別選抜では、専攻分野に関する知識を評価するための筆答試験、英語能力試験（外国人の場合は日本語または英語）、研究能力を評価するための修士論文に関する試験、および、研究と社会貢献に対する意欲を評価する面接試験を行います。社会人特別選抜では、専攻分野に関する筆答試験、研究業績を評価するための試験、面接試験に加え、専攻分野に関する総合的思考力と視野、研究展望を評価するための小論文試験を行います。3つの選抜試験ともに、それぞれの試験結果をほぼ同等の比重で評価し、入学者を選抜します。なお、入学前に、専攻分野に関する知識・技術、独創的な研究の推進経験、研究成果を国際的に発信するための技能を身につけておくことを希望します。

1 専攻及び募集人員

- 1 志望する専攻の中から1分野を選んで出願してください。
- 2 第1次募集において合格者が専攻定員を満たさなかった場合は、該当する専攻のみ、欠員分に対して第2次募集を行います。第2次募集を行う専攻・分野については、9月26日(月)に本研究科ウェブサイトでお知らせしますので、出願前に必ず確認してください。
- 3 1分野の合格者の上限は5人までとします。

専 攻	募集人員	講 座	分 野
生物生産科学専攻	81名	植物生命科学講座	作物学
			園芸学
			土壌立地学
			植物遺伝育種学
			植物病理学
			応用昆虫学
			環境適応植物工学
			森林生態学
		栽培植物環境科学講座	栽培植物環境科学
		動物生命科学講座	動物生殖科学
			動物栄養生化学
			動物遺伝育種学
			動物生理科学
			動物機能形態学
			動物微生物学
			動物食品機能学
			草地-動物生産生態学
		動物環境管理学	
		水圏生産科学講座	水圏動物生理学
			水産資源生態学
			水圏植物生態学
水産資源化学			
生物海洋学			
海洋生命遺伝情報学			
沿岸フィールド生物生産学講座	沿岸フィールド生物生産学		
農業経済学講座	環境経済学		
	地域資源計画学		
	国際開発学		
	農業経営学		
農業政策学講座	農業政策学		
農芸化学専攻	44名	生物化学講座	植物栄養学
			分子生物化学
			酵素化学
			応用微生物学
			生物有機化学
			植物細胞生化学
			真核微生物機能学
			食品化学
		食品天然物化学講座	栄養学
			天然物生命化学
			食品機能分析学
			テラヘルツ食品工学

2 出 願 資 格

博士課程前期2年の課程入学試験（一般選抜）に出願できるのは、次のいずれかに該当する方です。

なお、博士課程前期2年の課程入学試験（社会人特別選抜）に出願できるのは、官公庁、学校、企業（自営を含む。）等に技術者、教員、研究者等として勤務し、入学後もその身分を有する方で、次のいずれかに該当する方です。

- (1) 大学卒業者（令和5年3月までの卒業見込みの者を含む。）
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び令和5年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（令和5年3月までに修了見込みの者を含む。）
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（令和5年3月までに修了見込みの者を含む。）
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（令和5年3月までに修了見込みの者を含む。）
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（令和5年3月までに授与見込みの者を含む。）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（令和5年3月までに修了見込みの者を含む。）
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本大学院においてその教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年3月末日までに22歳に達するもの

- (注) 1 全ての出願者は、事前に必ず指導を受けようとする教員に問い合わせてください。
- 2 一般選抜（第2次募集）を行う専攻については、9月26日（月）に本研究科ウェブサイトでお知らせしますので、出願前に必ず確認してください。
- 3 出願資格（6）によって出願しようとする者は、第1次募集については令和4年6月13日（月）までに、第2次募集については令和4年9月16日（金）までに農学部・農学研究科教務係へ問い合わせてください。
- 4 出願資格（9）及び（10）によって出願しようとする者は、出願資格審査を行いますので、第1次募集については令和4年6月13日（月）までに、第2次募集については令和4年9月16日（金）までに、それぞれ農学部・農学研究科教務係へ問い合わせ、必要書類を請求の上、下記期日までに書類を提出してください。
- 第1次募集：令和4年 6月20日（月）
- 第2次募集：令和4年 9月26日（月）

備考 学校教育法第102条第2項、学校教育法施行規則第159条、160条及び本学大学院通則第11条第9号に定める「大学に3年以上在学した者、外国において学校教育における15年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者又は我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、本大学院において、所定の単位を優秀な成績で修得したと認めたもの」に関する出願資格については、本年度は適用しません。

3 選 抜 方 法

◎一般選抜

選考は、筆答試験（専門科目3科目、英語）、面接試験、及び成績証明書等を総合して行います。

外部試験による英語の受験免除申請者については、スコアを100点満点に換算の上、得点を算出します。
なお、スコアの換算表を農学研究科ウェブサイトに掲載します。

(1) 専 門 科 目

志望分野に応じた必須科目（1科目）及び事前に申告した選択科目（2科目）を解答してください。

<必須科目一覧>

専攻	講 座	分 野	必 須 科 目
生 物 生 産 科 学	植物生命科学講座	作物学	作物学
		園芸学	園芸学
		土壌立地学	土壌学
		植物遺伝育種学	植物遺伝育種学
		植物病理学	植物病理学
		応用昆虫学	昆虫学
		環境適応植物工学	環境適応植物工学
		森林生態学	森林生態学
	動物生命科学講座	動物生殖科学	動物生殖科学
		動物栄養生化学	動物栄養生化学
		動物遺伝育種学	動物遺伝育種学
		動物生理科学	動物生理科学
		動物機能形態学	動物機能形態学
		動物微生物学	動物微生物学
動物食品機能学		動物食品機能学	
草地－動物生産生態学		草地科学	
水圏生産科学講座	水圏動物生理学	海洋動物生理学	
	水産資源生態学	海洋資源生態学	
	水圏植物生態学	水圏植物生態学	
	水産資源化学	水産化学	
	生物海洋学	生物海洋学	
	海洋生命遺伝情報学	海洋生命遺伝学	
農業経済学講座	環境経済学	環境経済学	
	地域資源計画学	フィールド社会技術学	
	国際開発学	開発経済学	
	農業経営学	農業経済学	
栽培植物環境科学講座	栽培植物環境科学	栽培植物環境科学	
	沿岸フィールド生物生産学講座	沿岸フィールド生物生産学	沿岸生物学
農業政策学講座	農業政策学	「環境経済学」「フィールド社会技術学」「開発経済学」「農業経済学」の4科目から1つを選び必須科目とする。 ※必須科目にした科目を選択科目にすることはできない。	

専攻	講 座	分 野	必 須 科 目
農 芸 化 学 専 攻	生 物 化 学 講 座	植 物 栄 養 学	植 物 栄 養 学
		分 子 生 物 化 学	分 子 生 物 学
		酵 素 化 学	酵 素 化 学
		応 用 微 生 物 学	微 生 物 学
		生 物 有 機 化 学	生 物 有 機 化 学
		植 物 細 胞 生 化 学	植 物 細 胞 生 化 学
		真 核 微 生 物 機 能 学	生 命 工 学
	食 品 天 然 物 化 学 講 座	食 品 化 学	食 品 化 学
		栄 養 学	栄 養 学
		天 然 物 生 命 化 学	天 然 物 生 命 化 学
		食 品 機 能 分 析 学	機 能 分 子 解 析 学
		テ ラ ヘ ル ツ 食 品 工 学	食 品 機 能 工 学

<選択科目一覧>

(上記必須科目から「農業政策学」を除いた41科目に「基礎生化学」,「専門基礎化学」を加えた全43科目)
 森林生態学, 作物学, 園芸学, 土壌学, 環境システム生物学, 動物遺伝育種学, 動物生理科学, 海洋動物生理学, 海洋資源生態学, 水圏植物生態学, 水産化学, 環境経済学, フィールド社会技術学, 開発経済学, 農業経済学, 沿岸生物学, 栽培植物環境科学, 基礎生化学, 環境適応植物工学, 生物海洋学, 昆虫学, 草地科学, 植物遺伝育種学, 植物細胞生化学, 植物栄養学, 植物病理学, 動物生殖科学, 動物機能形態学, 動物栄養生化学, 分子生物学, 酵素化学, 専門基礎化学, 微生物学, 動物微生物学, 動物食品機能学, 食品化学, 栄養学, 食品機能工学, 機能分子解析学, 天然物生命化学, 生物有機化学, 生命工学, 海洋生命遺伝学 (全43科目)

上記から, 必須科目以外の2科目を選択してください。なお, 選択にあたっての指定や制限はありません (どの科目でも可)。出題範囲は次頁以降を確認してください。

<各科目の出題範囲>

科目名	出題範囲
作物学	「作物生産生理学の基礎」「作物学の基礎Ⅰ」「作物学の基礎Ⅱ」農文協農学基礎シリーズ 参考図書:「アジア・アフリカの稲作」(農文協)「熱帯農学概論」(培風館)食料・農業・農村白書 ※東北大学農学部専門教育科目「植物生産科学」,「食用作物学」,「資源作物学(令和2年度)」の授業内容(シラバス)参照
園芸学	育種と繁殖, 花芽形成, 収穫後生理, 生理障害, 果実の発育と形態, 植物成長調整物質等 ※東北大学農学部専門教育科目「野菜園芸学」,「果樹園芸学」の授業内容(シラバス)参照
土壌学	粘土鉱物, 腐植, 土壌溶液, イオン交換, 土壌水分, 土壌構造, 土壌肥沃度, 土壌生物, 水田, 酸化還元, 畑地, 森林土壌, 物質循環, 土壌汚染, 温室効果ガス, 環境保全型農業, 土壌分類, 土壌生成 ※東北大学農学部専門教育科目「基礎土壌学」,「応用土壌学」の授業内容(シラバス)参照
植物遺伝育種学	植物における遺伝学の基礎(「遺伝学の基礎(第2版)」北柴・西尾編 朝倉書店)、植物, 遺伝, 生殖, 繁殖, 遺伝変異の拡大, 育種法, 選抜法, 育種目標(「植物育種学 第4版」西尾・吉村編 文永堂)および各種作物における育種(※を参照)を範囲とする。 ※東北大学農学部専門教育科目「植物育種学」,「植物育種学各論」の授業内容(シラバス)参照
植物病理学	「植物病理学 第2版」, 眞山滋志・土佐幸雄 編, 文英堂出版 (出題範囲は指定図書の全ページ)
昆虫学	昆虫の分類, 形態, 生理, 生態, 防除, 利用等 ※東北大学農学部専門教育科目「昆虫学」,「昆虫生理生態学」の授業内容(シラバス)参照
環境適応植物工学	植物バイオテクノロジーの基盤となる生命現象および植物分子生物学, 植物遺伝子工学に関わる理論や実験手法を含む基本的な知識と応用力を問う。 「植物バイオテクノロジーの基礎知識—環境適応植物工学入門—」伊藤幸博・鳥山欽哉著(東北大学出版会)
森林生態学	生物多様性, 遺伝的多様性, 生態系機能, 絶滅危惧種, 分子生態学, DNA分析技術, 集団遺伝学, 森林の有機物分解, 菌類群集, 森林の物質循環 「生態学者が書いたDNAの本—メンデルの法則から遺伝情報の読み方まで」, 井鷲裕司・陶山佳久著, 文一総合出版 「キノコとカビの生態学」深澤遊(著)共立出版 ※東北大学農学部専門教育科目「森林生態論」,「フィールド生態学入門(うち, 保全遺伝学に関する内容)」の授業内容(シラバス)参照
動物生殖科学	家畜や家禽を含めた動物の生殖生物学, 発生工学に関する基本事項に関して出題する。 新動物生殖学(朝倉出版), 哺乳動物の発生工学(朝倉出版)
動物栄養生化学	家畜・家禽の栄養学・飼料学・飼養学 「動物飼養学」石橋晃ほか編著, 養賢堂 「動物の飼料」唐沢豊ほか編著, 文永堂 「動物の栄養」唐沢豊ほか編著, 文永堂 ※東北大学農学部専門教育科目「動物栄養生化学」,「飼料科学」の授業内容(シラバス)参照

※東北大学農学部授業内容(シラバス)はウェブサイト上に公開しております。

<https://www.agri.tohoku.ac.jp/jp/education/faculty/syllabus/index.html>

科目名	出題範囲
動物遺伝育種学	家畜育種学, 集団遺伝学, 量的遺伝学ほか, 家畜の育種改良に関する基本的内容および, キーワード: 家畜化の歴史, 品種論, 進化と遺伝, 集団遺伝, 近交と血縁, 育種目標, 育種価とその推定, 遺伝率とその推定, 選抜と交配, 遺伝的改良量, わが国における家畜育種の現状 「動物遺伝育種学」祝前博明・国枝哲夫・野村哲郎・万年英之編著, 朝倉書店ほか
動物生理学	ルーメン機能, 内分泌, 代謝・成長, 消化管機能, 脂肪組織の機能, 情報伝達機構等 「新編 家畜生理学」, 加藤和雄・古瀬充宏・盧 尚建 編著, 養賢舎 ※東北大学農学部専門教育科目「動物生理学」の授業内容(シラバス)参照
動物機能形態学	組織, 細胞, 機能, 形態, 食品 「標準組織学 総論および各論」, 藤田尚男, 藤田恒夫著, 医学書院 「カラーアトラス獣医解剖学 上および下」, カラーアトラス獣医解剖編集委員会翻訳 「食品組織学」, 星野忠彦著, 光生館 ※東北大学農学部専門教育科目「動物組織細胞学」, 「動物機能形態学」, 「食品組織学」の授業内容(シラバス)参照
動物微生物学	細菌の構造と機能, 微生物の増殖と代謝, 遺伝情報の発現機構, 突然変異, 細菌の遺伝的組換え, 自然免疫, 獲得免疫, ワクチン等 ※東北大学農学部専門教育科目「動物微生物学」, 「微生物サイエンス」, 「免疫科学」の授業内容(シラバス)参照
動物食品機能学	動物性食品に関する基本的知識を問う。具体的には, 乳・肉・卵成分の化学的組成や特性および生合成機構。主要乳・肉・卵製品の製造とその加工原理。乳・肉・卵成分やプロバイオティクス乳酸菌・ビフィズス菌の生理機能性。牛乳の殺菌法と HACCP 制度や乳・肉・卵に関連する衛生問題。 「畜産物利用学」齋藤忠夫 他著(文永堂出版)
草地科学	栄養価, 家畜, 環境, 消化性, 飼料作物, 生産性, 生態系, 草地, 多面的機能, 貯蔵, 放牧 「新草地農学」, 山根・伊藤・岩波・小林著, 朝倉書店, 1989. 「草地学」, 大久保忠旦他, 文永堂, 1990. 「草地管理指標」(シリーズ), 日本草地畜産種子協会, 2006-2014. ※東北大学農学部専門教育科目「草地科学」の授業内容
環境システム生物学	環境保全, 地球温暖化, 有機性資源循環, コンポスト, ラグーン, 窒素・炭素循環, 微生物機能, ウイルス, 細菌, 原虫, 疫学, 人獣共通感染症 「最新畜産ハンドブック」, 扇元敬司ら編, 講談社 「獣医微生物学」, 日本獣医学会微生物学分科会編, 文永堂出版 「動物寄生虫病学」, 板垣匡, 藤崎幸藏 編, 朝倉書店 ※東北大学農学部専門教育科目「環境システム生物学」, 「動物寄生体学」の授業内容(シラバス)参照
海洋動物生理学	内分泌, 生殖, 浸透圧 「魚類生理学の基礎」会田勝美編, 恒星社厚生閣 ※東北大学農学部専門教育科目「資源生物生理学(海洋生物科学コース)」の授業内容(シラバス)参照
海洋資源生態学	個体群, 生物群集, 生態系, 種間相互作用, 機能形態, 初期生活史, 成育場評価, 生活史, 成長, 生残, 再生産, 資源変動様式, 資源量の推定, 資源量変動モデル ※東北大学農学部専門教育科目「資源動物生態学(海洋生物科学コース)」, 「魚類学」, 「水産資源生態学」の授業内容(シラバス)参照

※東北大学農学部授業内容(シラバス)はウェブサイト上に公開しております。

<https://www.agri.tohoku.ac.jp/jp/education/faculty/syllabus/index.html>

科目名	出題範囲	
水圏植物生態学	海藻, 植食動物, 種間相互作用, 磯焼け, 岩礁潮下帯, 養殖, 生活史, 個体群, 群集, 野外調査 ※東北大学農学部専門教育科目「藻類機能学」, 「水圏植物生態学」, 「水圏植物学」の授業内容(シラバス)参照	
水産化学	魚介類, 藻類, 生化学, 食品化学, 機能性成分, 安全性, 有効利用等 「水圏生化学の基礎」渡部終五編, 恒星社厚生閣, 「水産利用化学の基礎」渡部終五編, 恒星社厚生閣 ※東北大学農学部専門教育科目「水産化学」, 「水産利用学」の授業内容(シラバス)参照	
生物海洋学	海洋の生活圏, プラクトン, ネクトン, ベントス, 低次生産層, 生態系, 食物連鎖 「Biological Oceanography: An Introduction, 2nd ed., Lalli and Parsons, 1997 Butterworth-Heinemann」 ※東北大学農学部専門教育科目「生物海洋学」の授業内容(シラバス)参照	
海洋生命遺伝学	遺伝的改良, 選抜育種, ヘテロシス, 近交弱勢, 遺伝的集団構造, 遺伝的保全, 遺伝子改変, 塩基配列情報, アルゴリズム, 漸近記法, データ構造 教科書: 水産遺伝育種学(東北大学出版会), アルゴリズムイントロダクション第1巻(近代科学社), 基礎から学ぶ遺伝子工学(羊土社) ※東北大学農学部専門教育科目「水産遺伝育種学」, 「遺伝資源学」, 「育種管理学」の授業内容(シラバス)参照	
環境経済学	外部経済, 公共財, 環境政策, 環境評価 地域環境問題, 地球環境問題に関する経済学的な基本的知識を問う。 「環境経済学をつかむ 第4版」栗山・馬奈木著, 有斐閣	
フィールド社会技術学	地域計画学	農業生産組織, 人的資源管理 「組織論」(桑田耕太郎他, 有斐閣) ※東北大学農学部専門教育科目「農村地域組織論」, 「農業経営学」の授業内容(シラバス)参照
	農業リモートセンシング・GIS	リモートセンシング, 地理情報科学 「基礎からわかるリモートセンシング」(日本リモートセンシング学会, 理工図書), 「地理情報科学—GISスタンダード」(浅見泰司他編, 古今書院) ※東北大学農学部専門教育科目「広域資源調査学」の授業内容(シラバス)参照
開発経済学	発展途上国, 産業構造の変化, 農業の役割, 開発戦略, 貧困問題, 農業の近代化, 農産物流通 ①「開発経済を学ぶ」福井清一・三輪加奈・高篠仁奈著, 創成社, ②「テキストブック開発経済学 第3版」アジア経済研究所・黒岩 郁雄・高橋 和志・山形 辰史編, 有斐閣ブックス, ③「アグリビジネスと現代社会」冬木勝仁・岩佐和幸・関根佳恵編, 筑波書房 ※東北大学農学部専門教育科目「開発経済学」, 「アグリフードビジネス論」の授業内容(シラバス)参照	
農業経済学	「農業経済学(第4版)」, 荏開津典生・鈴木宣弘著, 岩波書店 ※東北大学農学部専門教育科目「経営学」の授業内容(シラバス)参照	
栽培植物環境科学	高生産性, 環境問題, 環境調和型作物生産, 持続性, 農業と環境, 土壌・栄養診断, 有機物利用, 栽培管理, 雑草学等 ※東北大学農学部専門教育科目「栽培植物環境科学」の授業内容(シラバス)参照	

※東北大学農学部授業内容(シラバス)はウェブサイト上に公開しております。

<https://www.agri.tohoku.ac.jp/jp/education/faculty/syllabus/index.html>

科目名	出題範囲
沿岸生物学	水圏生物を対象とした分子生態学, 保全遺伝学。その主な範囲は, DNA マーカー, 遺伝的変異性, 集団構造, 系統地理, 種分化, 保全単位, 遺伝的管理, 栽培漁業, 人工種苗, 移殖, 外来種, 遺伝的汚染。 参考図書: 「水産資源の増殖と保全」(成山堂書店), 「保全遺伝学入門」(文一総合出版)
農業政策学	「環境経済学」「フィールド社会技術学」「開発経済学」「農業経済学」の4科目から1つを選び必須科目とする。出題範囲はそれぞれの科目を参照すること。 ※必須科目にした科目を選択科目にすることはできない。
基礎生化学	「ベーシックマスター 生化学」大山 隆 監修 オーム社 (特に第1章から第5章, 第8章, 第9章, 及び付録の範囲) 細胞を構成する物質(核酸, タンパク質, 脂質, 糖)の構造と機能, 及び細胞のエネルギー代謝に関わる生化学の基本的な知識を問う。
専門基礎化学	糖質の化学, アミノ酸・ペプチドの化学, 脂質の化学, 簡単な有機化合物の構造決定 「新版 ライフサイエンスの有機化学」樹林・秋葉共著(三共出版): 第2章~4章 「マクマリー 有機化学概説 第7版」J. McMurry 著, 伊東・児玉訳(東京化学同人): 第13章(構造決定)
植物栄養学	植物の必須栄養素, 養分吸収, 栄養の転流, 窒素と生産性, 栄養のリサイクル, 光合成, 光呼吸, 呼吸, 作物の生産性 「テイツザイガー植物生理学・発生学第6版」西谷・島崎監訳, 講談社(第5-9章, 11-13章, 22章) ※東北大学農学部専門教育科目「植物栄養生理学」, 「植物分子生理学」の授業内容(シラバス)参照
分子生物学	核酸の構造と性質, ゲノム機能, 遺伝子の転写と翻訳, エピジェネティクスと生命機能・疾病, DNAの複製と修復等 「ベーシックマスター分子生物学」改訂2版(オーム社) ※東北大学農学部専門教育科目「分子生物学」の授業内容(シラバス)参照
酵素化学	タンパク質, 酵素, 反応速度論, 活性調節機構, 触媒機構, 創薬 「ヴォート基礎生化学 第5版」D. Voet 他著(田宮信雄他訳)東京化学同人 「ヴォート生化学 第4版上」D. Voet 他著(田宮信雄他訳)東京化学同人 ※東北大学農学部専門教育科目「酵素化学」の授業内容(シラバス)参照
微生物学	微生物の細胞の構造, 増殖と無菌操作法, 表層構造と機能, 生体膜と物質輸送, エネルギー獲得, 代謝制御, 遺伝子の複製と発現の基礎, 遺伝学と遺伝子工学の基礎等 教科書(Textbook): Brock, Biology of Microorganisms (14th edition) (Madigan M et al. 著) Paperback 版(出版社: PEARSON) ※東北大学農学部専門教育科目「微生物学」の授業内容(シラバス)参照
生物有機化学	有機化学の基礎, 二次代謝産物の生合成 「生物有機化学がわかる講義」清田洋正著(講談社) 「生物有機化学」貫名他著(三共出版): 第4章~6章 ※東北大学農学部専門教育科目「生物有機化学」の授業内容(シラバス)参照
植物細胞生化学	植物の構造と機能, 窒素代謝, 炭素代謝, 窒素情報伝達, 生産性, 遺伝子組換え, 免疫化学等 「テイツザイガー植物生理学・発生学第6版」西谷・島崎監訳, 講談社(第4章, 第6章, 第11章, 第13章) ※東北大学農学部専門教育科目「植物細胞生化学」の授業内容(シラバス)参照

※東北大学農学部授業内容(シラバス)はウェブサイト上に公開しております。

<https://www.agri.tohoku.ac.jp/education/faculty/syllabus/index.html>

科目名	出題範囲
生命工学	バイオテクノロジー，微生物育種，スクリーニング，突然変異，遺伝子組換え，代謝制御，進化分子工学，物質生産，異種タンパク質生産等 ※東北大学農学部専門教育科目「遺伝子工学」，「生命工学」の授業内容（シラバス）参照
食品化学	「基礎食品学」遠藤泰志・池田郁夫（編著者）アイ・ケイ・コーポレーション（出版） 1章，2章，4章，6章は全ての内容を対象とする。3章は5. 香気成分，6. 色素成分，7. 有害成分の項の内容を対象とする。5章は対象としない。
栄養学	糖質・脂質・タンパク質の消化・吸収及び代謝，ミネラル・ビタミンの生理作用及び欠乏症等 「基礎栄養学」駒井三千夫，正木恭介編，アイ・ケイ コーポレーションなど ※東北大学農学部専門教育科目「栄養化学」，「栄養生理学」の授業内容（シラバス）参照
天然物生命化学	有機化学の基礎，有機化合物の構造決定 「マクマリー 有機化学概説 第7版」J. McMurry 著，伊東・児玉訳（東京化学同人） 「基礎から学ぶ有機化合物のスペクトル解析」小川，榊原，村田著（東京化学同人）：二次元 NMR および量子化学の内容を除く
機能分子解析学	脂質代謝，脂質の機能性，脂質の酸化，褐変反応，ポリフェノールの代謝，ポリフェノールの機能性等 新版「基礎食品学」遠藤泰志・池田郁夫，アイ・ケイ コーポレーション 新訂「食品の機能化学」宮澤陽夫・五十嵐脩，アイ・ケイ コーポレーション ※東北大学農学部専門教育科目「機能分子解析学」，「反応生物化学」の授業内容（シラバス）参照
食品機能工学	食品に関わる物理化学、化学工学 「食品工学」（日本食品工学会，朝倉書店） ※東北大学農学部専門教育科目「食品機能工学」の授業内容（シラバス）参照

※東北大学農学部授業内容（シラバス）はウェブサイト上に公開しております。

<https://www.agri.tohoku.ac.jp/jp/education/faculty/syllabus/index.html>

(2) 英 語

(TOEFL ITP テスト Level 1 を行います。
受験免除制度があります。詳細は、4 出願手続を参照ください。)

(3) 選考日時及び場所

<第1次募集> 令和4年 8月23日(火) ~ 8月24日(水)

試験日	試験科目	試験時間	試験場所
8月23日(火)	専門科目	9:30 ~ 12:00	東北大学農学部・農学研究科 (青葉山新キャンパス)
	英語 ^{※1} (TOEFL ITP [®] テスト)	13:30 ~ 15:30頃	
8月24日(水)	面接 ^{※2}	9:30 ~	

※1 英語 (TOEFL ITP) の試験は、遅刻した場合は受験できません。

※2 農業経済学講座の受験者は9:30から設定されたテーマについて小作文を書いた後、面接を行います。

<第2次募集> 令和5年1月24日(火) ~ 1月25日(水)

試験日	試験科目	試験時間	試験場所
1月24日(火)	専門科目	9:30 ~ 12:00	東北大学農学部・農学研究科 (青葉山新キャンパス)
	英語 ^{※1} (TOEFL ITP [®] テスト)	13:30 ~ 15:30頃	
1月25日(水)	面接 ^{※2}	9:30 ~	

※1 英語 (TOEFL ITP) の試験は、遅刻した場合は受験できません。

※2 農業経済学講座の受験者は9:30から設定されたテーマについて小作文を書いた後、面接を行います。

(注) TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP および TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。

◎社会人特別選抜

- (1) 選考は、筆答試験（専門科目1科目，小論文），面接試験，成績証明書等を総合して行います。
（注）分野の専門科目については，事前に指導を受けようとする指導教員に問い合わせてください。
- (2) 選考日時及び場所

<第1次募集> 令和4年 8月23日（火）～ 8月24日（水）

試験日	試験科目	試験時間	試験場所
8月23日（火）	専門科目・小論文	9：30～12：00	東北大学農学部・農学研究科 （青葉山新キャンパス）
8月24日（水）	面接	9：30～	

<第2次募集> 令和5年 1月24日（火）～ 1月25日（水）

試験日	試験科目	試験時間	試験場所
1月24日（火）	専門科目・小論文	9：30～12：00	東北大学農学部・農学研究科 （青葉山新キャンパス）
1月25日（水）	面接	9：30～	

4 出願手続

出願者は、次の書類等を取りまとめ、農学部・農学研究科教務係に提出してください。

提出書類	摘要		
入学志願書・履歴書	所定様式（写真票に出願前3か月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm、正面、上半身、無帽のもの）を貼ってください。） なお、一般選拔出願者は、専門科目の選択科目を2つ選び、入学志願書及び受験票の記載欄に記入してください。		
成績証明書	本学農学部を卒業した者及び本学農学部を令和5年3月卒業見込みの者は、証明書の提出は不要です。		
志願理由書	所定様式（大学院志願の理由及び研究したいと考えていることを、日本語で記入してください。（1,000字以内、パソコン等で作成し印刷したものを貼り付け可、構造式等の記入可））		
大学、研究所等で行った研究の要旨	社会人特別選拔出願者のみ、A4判用紙に1枚以内で、1,000字程度で作成してください。		
卒業（見込）証明書	本学農学部を卒業した者及び本学農学部を令和5年3月卒業見込みの者は、証明書の提出は不要です。		
検定料納付状況確認用紙	検定料30,000円をATMやインターネットバンキングにて指定口座へ振込後、振り込んだこと分かる書類（振込依頼書類の本人控、ATM利用明細の写し、インターネットバンキングの振込完了画面を印刷したもの等）を検定料納付状況確認用紙に貼り付けの上、提出してください。指定口座は、検定料納付状況確認用紙を確認してください。現金での納付は受け付けません。 また、令和4年度に発生した風水害等の災害により被災した受験生に対して、検定料免除の特別措置を講じます。該当する者は、下記URLを参照し手続きしてください。 http://www.agri.tohoku.ac.jp/jp/education/admission/exam_graduate/index.html		
受験票等送付用封筒	長形3号封筒（約23cm×約12cm）に返信先及び郵便番号を明記し、郵便切手354円分を貼ったものを提出してください。		
合格通知等送付用封筒	角形2号封筒に送付先及び郵便番号を明記したものを提出してください。切手の貼付は不要です。		
入学手続き等送付用封筒	角形2号封筒に送付先及び郵便番号を明記したものを提出してください。切手の貼付は不要です。		
所属長の受験承諾書	社会人特別選拔出願者のみ、所定用紙で提出してください。		
学位記の写し又は学位授与証明書	出願資格（2）の大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者は、学位記の写し又は学位授与証明書を提出してください。なお、大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与見込みの者は、当該「修了見込証明書」及び「学士の学位授与申請（予定）してある旨の証明書」（様式随意）を提出してください。		
住民票（外国人のみ）	在留資格を記入した市区町村長の発行のもの。（日本に在留している外国人（在留期間が90日を超えない者を除く。）で入学を志願する者が提出してください。）		
TOEFL®テスト、TOEIC®テストまたはIELTSのスコアシート の原本 （英語試験の受験免除申請者のみ）	一般選拔出願者で、英語の試験受験免除を希望する者は、以下のいずれかの試験の定める点数のスコア原本を出願時に提出してください。（ただし、団体受験用のTOEFL ITP及びTOEIC IPテストは不可。） なお、スコアは2021年9月以降に受験したもの（2次募集の場合は、2022年の2月以降）を有効とします。スコアシートは受験票送付時に、返却します。		
	試験名	点数	提出するスコアシート
	TOEFL iBT®テスト	63点以上	Test Taker Score Reportの原本 本研究科では、Test Dafeスコアのみを出願スコアとして利用します（My Best™スコアは利用しません）。
	TOEIC®テスト	630点以上	Official Score Certificate（公式認定証）
	IELTS	5.5点以上	Test Report Form（成績証明書）
上記のほか、出身大学、勤務先等で研究した事項の論文、報告書又は教員・所属長等の推薦書、その他学力を表示する資料があるときは、出願書類に添えて提出してもかまいません。			

5 願書受付期間

<第1次募集> 令和4年 7月 1日(金)～7月 6日(水) 16時(平日のみ)

<第2次募集> 令和4年 11月 22日(火)～11月 25日(金) 16時(平日のみ)

一般選抜(第2次募集)を行う専攻については、9月26日(月)に本研究科ウェブサイトでお知らせしますので、出願前に必ず確認してください。

郵送の場合は必ず書留速達とし、それぞれ7月6日(水) 16時及び11月25日(金) 16時まで必着するようにしてください。

受付場所 東北大学農学部・農学研究科教務係 窓口脇の受付BOXに投函してください。

(〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1)

(注) 願書受付期間外に到着した願書については、受付できませんので、そのまま返送いたします。予めご了承ください。

6 合格者発表

<第1次募集> 令和4年 9月 8日(木) 17時頃

<第2次募集> 令和5年 2月 9日(木) 17時頃

農学部・農学研究科事務室前掲示板に発表及びウェブサイト(<http://www.agri.tohoku.ac.jp/index-j.html>)に掲載します。また、合格者には、本人あて通知します。

7 社会人特別選拔出願者における英語(TOEFL ITP®テスト)の受験の推奨について

以下の日程でTOEFL ITPテストを行います。受験は任意ですが、英語力把握のために受験することを推奨します。なお、選考には一切影響ありません。

<第1次募集> 日時：令和4年 8月 23日(火) 13:30～15:30頃

場所：東北大学農学部・農学研究科(青葉山新キャンパス)

<第2次募集> 日時：令和5年 1月 24日(火) 13:30～15:30頃

場所：東北大学農学部・農学研究科(青葉山新キャンパス)

8 必要経費

(1) 入 学 料 282,000円(予定額)

(2) 授 業 料 前期分 267,900円(年額535,800円)(予定額)

注1. 入学金及び授業料の免除、徴収猶予等に関しては、合格発表後に送付する入学手続に関する書類でお知らせします。

注2. 上記の納付金額は予定額であり、納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

9 長期履修学生制度について

本研究科では、職業を有している等の事情^(注1)によって、標準修業年限である2年を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了する^(注2)ことを願い出た者については、審査の上許可する

ことがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といい、当該学生の授業料支払総額は、標準修業年限による修了者と同額です。

この制度に関する相談は随時受け付けますが、願い出の受付は入学手続時とします。

- (注1) 該当者：①企業等の常勤の職員及び自ら事業を行っている者
②出産・育児、介護等を行う必要のある者
③その他、本研究科が適当と認める者

(注2) 在学年限は4年を超えることはできないが、許可された在学年限の短縮を願い出ることにはできる。
なお、長期履修学生のためのカリキュラムは、原則として特別に用意しない。

10 個人情報の取扱いについて

- (1) 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の実施、入学手続、入学後の奨学・厚生補導並びに修学指導に関する業務を行うために利用し、この目的以外には利用しません。
- (2) 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。
- (3) 本研究科に出願した方は、上記の記載内容に同意したものと見なします。

11 受験及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

受験及び修学上の配慮（拡大文字による受験、車椅子使用の希望等）を必要とする入学志願者のための相談を行っていますので、該当者は、次の事項を記載した申出書（様式任意）を提出してください。

なお、申出書の提出を理由として、合否判定の際に不利に扱われることはありません。

- * 相談の期限：原則として第1次募集：令和4年 6月20日（月）まで
第2次募集：令和4年 9月26日（月）まで

* 申出書に記載する内容

- ① 志願者の氏名、住所（連絡先電話番号も記載）
- ② 出身大学
- ③ 受験上の配慮を希望する事項
- ④ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑤ これまで認められたことのある配慮の内容
- ⑥ 日常生活の状況
- ⑦ その他参考となる資料（現に治療中の者は、医師の診断書を添付）

* 提出先：農学部・農学研究科教務係

12 成績通知について

博士課程前期2年の課程の入学試験を、不合格となった者で希望する場合、次のとおり成績を通知します。

(1) 通知内容

- 1) 不合格になった者に対してのみ、以下の成績を通知します。
- 2) 請求者の答案については開示しません。
- 3) 受験した全科目の得点（100点満点、面接は合否）を通知するとともに、本研究科で定めた合格基準点に達していない科目については、その点差を10点段階の区分に分け、A～Cランクで通知します。

A：10点未満 B：10点以上20点未満 C：20点以上

(2) 請求手続

下記の1)から4)の書類を農学部・農学研究科教務係窓口へ受験者本人が持参するか、農学部・農学研究科教務係へ郵送で請求してください。郵送で請求する場合は、封書の表に「大学院入学試験成績通知請求」と朱書してください。

- 1) 「入試成績通知請求書」(所定様式に、住所、氏名、大学院入学試験の受験記号番号、連絡先(携帯電話等の電話番号)及び成績通知を希望する理由を明記すること。)
- 2) 大学院入学試験の受験票原本(通知書とともに返送します。)
- 3) 学生証または既卒者等は身分が証明できるもの(郵送での請求の場合はそのコピー)
- 4) 返信用封筒1通(長形3号封筒に宛先を明記し、84円切手を貼付したもの)

(3) 受付期間

<第1次募集> 令和4年9月12日(月)～10月7日(金)(平日のみ)(必着)

<第2次募集> 令和5年2月13日(月)～3月3日(金)(平日のみ)(必着)

ただし、農学部・農学研究科教務係窓口での受付時間は、10時から12時30分、13時30分から16時までとします。

13 注 意 事 項

- (1) 出願書類を郵送する場合は、必ず書留速達とし、封筒に「大学院入学志願書在中」と朱書してください。
- (2) 出願書類受理後は、取下げ及び記載事項の変更を認めません。また、納付した検定料は、返還しません。
- (3) 出願資格及び試験内容等出願に関することは、農学部・農学研究科教務係にお問い合わせください。
- (4) 過去3年間の一般選抜の試験問題については、農学部・農学研究科教務係窓口で閲覧できます。

※ 問い合わせ及び募集要項請求先

〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1

東北大学農学部・農学研究科教務係

電 話 (022) 757-4007

F A X (022) 757-4020

令和4年5月

東北大学大学院農学研究科

「ヒューマンセキュリティと食糧・農業」国際教育プログラム特別選抜について

ヒューマンセキュリティ問題について様々な学問分野を動員し学際的に研究・教育しようとの意図の下に、本学の4つの大学院研究科（農学，環境科学，医学系，国際文化）が協力して「ヒューマンセキュリティ」連携国際教育プログラムを，平成17年度から開始しました。その一環として，本研究科・生物生産科学専攻・農業経済学講座は，平成18年10月より「ヒューマンセキュリティと食糧・農業」プログラムを開始し，一般選抜とは別に国際教育プログラム特別選抜により，若干名を募集します。

人類はこれまで農学をはじめとする様々な科学技術を利用しながら自然に働きかけ社会・経済の発展を図ってきました。しかし近年では，これら人類の多様な営みが，政治・社会・経済・文化システムを著しく不安定にしています。発展途上国における貧困と食糧・農業問題をはじめとして，既存の学問では解決が困難な様々な問題に世界はいま直面し，人々の生存環境と安全が脅かされています。

「ヒューマンセキュリティと食糧・農業」プログラムでは，とくにアジアの発展途上国を中心に人々の安全を脅かしている食糧・農業における諸問題について，経済学的にかつグローバルな視点にたって研究と教育を行います。なかでも，食糧・農業資源の保全と持続可能な経済発展，食糧の生産・流通・消費，栄養ならびに食の安全，農村開発，市場と政府の役割等の諸課題に着目します。プログラムに入学を希望する者には，農学・社会科学の分野における十分な学力と能力を，また将来ヒューマンセキュリティの分野でリーダーシップを発揮する可能性を備えていることが求められます。

選抜方法及び出願書類については，下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.agri.tohoku.ac.jp/en/international/apply/degreeprograms/>

選 抜	<input type="checkbox"/> 一般選抜
区 分	<input type="checkbox"/> 社会人特別選抜

(いずれかにチェックをしてください。)



R5 博・前
2 年 (一・社)

入 学 志 願 書

東北大学総長 殿

私は、貴大学院農学研究科博士課程前期2年の課程に
入学したいので、必要書類を添えて出願します。

受験記号番号	前
※	

ふりがな	西暦		年	月	日生	男・女
氏 名	本 籍 地 (外国人は国籍)		都 道 府 県			
出 願 資 格	西暦		年	月	卒業・卒業見込	
<small>(大学以外の学校を卒業の者は、適宜記入してください。なお、学位取得年月を併せて記入してください。)</small>	国立	公立	大学	学部	学科	
	私立		学籍番号 <small>(東北大学在学中の場合、記入してください。)</small>			
志 望 専 攻	専攻	志 望 分 野	学			
<input type="checkbox"/> 志望分野の教員に出願の許可をもらった。						
本人の勤務先又は職業 (社会人のみ)						
本人の連絡先 <small>(入学決定まで連絡がとれる場所を記入し、変更した場合は速やかに届け出てください。)</small>	(〒)		Emailアドレス : 電話 (- -)			
本人の現住所	(〒)		電話 (- -)			

英語試験受験免除	<input type="checkbox"/> 英語試験受験免除を申請する
	<input type="checkbox"/> 申請しない <small>(申請する場合、同封するスコアシートを以下から選択)</small>
	試験名 <input type="checkbox"/> TOEFL iBT® テスト <input type="checkbox"/> TOEIC® テスト <input type="checkbox"/> IELTS

選択科目	試験科目コード	科目名

※安全保障輸出管理 (外国人志願者) <input type="checkbox"/> 承認済み (承認日: 月 日) <input type="checkbox"/> 手続不要 <input type="checkbox"/> その他 <small>(確認事務担当者氏名: _____)</small>	願書等受領印	※教務係	検定料領収印	※経理係
--	--------	------	--------	------

<注意> ※欄は、記入しないでください。



履 歴 書

学 歴 (高等学校卒業から年次に従って洩れなく記入してください。ただし、外国人の志願者は、小学校入学から記入してください。)	西暦	年 月	高等学校卒業 (出身高等学校所在都道府県)
		年 月	大学 学部 学科 入学
		年 月	大学 学部 学科 卒業・卒業見込
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
職 歴 (職歴のない場合には、「なし」と記入してください。)		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
賞 罰 (賞罰のない場合には、「なし」と記入してください。)		年 月	
		年 月	
上記のとおり相違ありません。			
年 月 日			
氏 名			

選 抜	<input type="checkbox"/> 一般選抜
区 分	<input type="checkbox"/> 社会人特別選抜

(いずれかにチェックをしてください。)



※ 受験票は切り取ってから提出してください。

志 望 専 攻	受験記号番号	前
専攻	※	
東北大学大学院農学研究科 受 験 票		
ふりがな	-----	男・女
氏 名		
西 暦	年 月 日	生
志 望 分 野		
学		

選択科目	試験科目コード	科目名

(注意) 入学志願書と同じに記入してください。

〈 注 意 事 項 〉

- (1) 受験票は、試験当日必ず持参してください。
- (2) 受験票は、受験中机の上に置いて、係員が見えるようにしておいてください。
- (3) 受験票は、係員の要求があった時は、いつでも見せてください。



選 抜	<input type="checkbox"/> 一般選抜
区 分	<input type="checkbox"/> 社会人特別選抜

(いずれかにチェックをしてください。)

志 望 専 攻	受験記号番号	前
専攻 ※		
東北大学大学院農学研究科		
写 真 票		
写真貼付欄 正面、上半身、無帽、出願前3か月以内に撮影したものを貼ってください。(4 cm × 3 cm)	氏名	ふりがな

※ 写真票は切り取ってから提出してください。



検定料納付状況確認用紙

受験記号番号 _____

※記入は不要です。

氏 名 _____

■ 検定料 30,000 円を ATM やインターネットバンキングにて振込後、振り込んだこと分かる書類（振込依頼書類の本人控の写し、ATM 利用明細の写し、インターネットバンキングの振込完了画面を印刷したもの等）を、この枠内に貼り付けて出願時に提出してください。

■ 検定料の免除を申請する場合は、検定料の振り込みはしないでください。 この用紙の提出は不要です。

■ 検定料振込先：

三菱 UFJ 銀行（銀行コード 0005）

わかたけ支店（支店コード 809）

普通預金口座

口座番号 2259271

口座名義 国立大学法人東北大学

カナ名義 ダイ) トウホクダイガク

※ 受験者以外の名義の口座から振り込みをする場合は、振込者名を受験する者の氏名に変更の上、振り込んでください。

■ 検定料の領収書が必要な場合は、東北大学農学部・農学研究科経理係へお問い合わせください。

電話番号：022-757-4011, メールアドレス：agr-kaik@grp.tohoku.ac.jp



受験承諾書

東北大学総長 殿

このたび、
2年の課程（
が貴大学大学院農学研究科博士課程前期
専攻）を受験することを許可します。

なお、本人が貴大学大学院に入学した場合は、
在職のまま在学することを認めます。

年 月 日

所属・職名

氏 名

印